

令和7年度 消防訓練実施報告

令和7年12月25日（木）15:00に、
夜間に院内で発生した火災を想定した消防訓練を実施しました。

当院は年2回の消防訓練が義務付けられており、
今回は、

- ①通報・連絡訓練
- ②消火訓練（消火器訓練、屋内消火栓訓練）
- ③避難訓練（避難誘導、搬送訓練）

を訓練内容とした総合訓練での開催となりました。

総合訓練では、火災発見の通報、初期消火活動、各病棟職員との連携、医師を含めた当直職員との連携、患者様の避難誘導等、必要なアクションを一つずつ確認していきます。

病院で火災が起った場合、職員の適切かつ迅速な初期対応が重要となります。
患者さんの避難誘導及び安全確保の方法について、また、防火設備についての知識や消火器の使い方を学んでおくことが、安心して治療に専念していただける環境を作り、万が一の場面に生きられます。

今後も定期的な訓練を通して、「安全と安心」「冷静かつ迅速」な行動で患者さんの安全を守ることができますよう、職員一同取り組んでまいります。



ストレッチャーを使った入院患者の搬送訓練



ポジションごとの動きを確認していきます